

メガイアワビ



- ・ 沿岸の岩礁域（クロアワビより深い）に生息し、主に外房地区で素潜りにより漁獲される。
- ・ 4～5歳で制限殻長の12cm(210g前後)に達する。
- ・ アワビ類の産卵期は10月～翌年1月。
- ・ 1968年から種苗放流が行われている。
- ・ 2022年の調査対象地区※一般漁場における放流貝の混入率は、0～10%。

※ 漁獲物調査を実施している千倉2地区、鴨川1地区、勝浦1地区。

資源評価

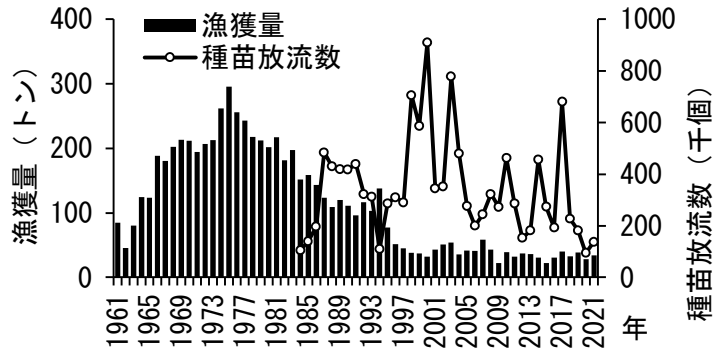
水準：高位



動向：横ばい



漁獲量



メガイアワビ漁獲量及び種苗放流数の経年変化

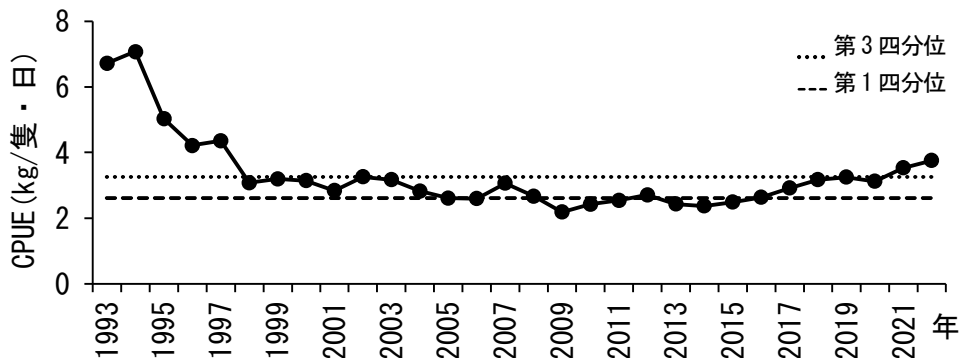
(漁獲量は千葉県調べ、種苗放流数※は栽培漁業種苗生産、入手・放流実績(全国)) ※1968～1983年は不明

- ・ 最大は1975年の295t、最小は2009年の22t。
- ・ 2021年は34t

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値(CPUE)から4分位により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区一般漁場における素潜り漁業のCPUEで判断した。
- ・ 2022年の資源水準は過去30年間で高位、最近5年間の資源動向は横ばい傾向にある。



メガイアワビ主要地区一般漁場素潜り漁業 CPUE の経年変化

資源管理の取り組み

- ・ 千葉県漁業調整規則で殻長制限(12cm以下のものは採捕してはならない)と禁漁期間(9/16～3/31)が定められている。
- ・ 漁法の制限、操業時間の制限、種苗放流、密漁対策及び禁漁区の設定等、漁業者による自主的な資源管理や増産活動が行われている。